

日弁連法2第203号  
2026年（令和8年）1月28日

弁護士会会長 殿  
弁護士会連合会代表者 殿

日本弁護士連合会  
事務総長 岡田理樹

シンポジウム「高齢者障がい者の刑事弁護はここまでやれる！～オーストラリアの取組に学ぶ・海外調査報告～」の開催について（案内）

日頃より、当連合会の活動に御理解をいただき、誠にありがとうございます。

当連合会では、本年3月16日に添付のとおりシンポジウム「高齢者障がい者の刑事弁護はここまでやれる！～オーストラリアの取組に学ぶ・海外調査報告～」を開催します。

つきましては、貴会及び貴連合会における罪に問われた障がい者等刑事弁護等についての検討組織の所属会員及び関係理事者等、本分野に携わる会員の方々に本シンポジウムに御参加いただきたく、御案内申し上げます。

なお、このイベントは参加費無料ですが、会場参加・オンライン参加とも事前申込みをお願いします。

本イベントの案内ページ（当連合会一般サイト）

申込用 URL <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/sympkeijiben/tumitoisi/>

添付資料

チラシ

担当課 日本弁護士連合会法制部法制第二課（金子・小倉・岡田）

電話 03（3580）9336

FAX 03（3580）9920

E-MAIL kanekoa05@nichibenren.or.jp

# シンポジウム

## 高齢者障がい者の刑事弁護はここまでやれる！ ～オーストラリアの取組に学ぶ・海外調査報告～

2026年3月16日（月）午後5時～午後8時

場所 弁護士会館2階 講堂「クレオ」A（東京都千代田区霞が関1-1-3）

Zoomウェビナー併用

2025年8月に、オーストラリア・ビクトリア州における刑事司法制度について視察を行い、罪に問われた高齢者・障がい者等に対する弁護活動や、我が国の刑事裁判のあり方や運用についても示唆に富む知見を得ました。そこで、今回、海外視察によって得られた知見を共有します。また、捜査段階・公判段階に焦点を当て、立法や法運用上の課題について建設的な議論を始める第一歩とします。

### プログラム

#### ■第1部 調査報告

「オーストラリア視察の概要について」

#### ■第2部 パネルディスカッション

「捜査・公判段階に焦点を当てた立法・法運用上の課題と今後の展望」

#### ■登壇者

水藤昌彦氏（山口県立大学社会福祉学部教授）

森久智江氏（立命館大学法学部教授）

村山浩昭会員（東京弁護士会）

罪に問われた障がい者等の刑事弁護等に関するワーキンググループ委員

岡田卓司会員（山口県弁護士会）

橋ヶ谷祐可会員（千葉県弁護士会）

小鉢由美会員（福岡県弁護士会）

佐藤邦男会員（広島弁護士会）



### 申込方法

①会場参加（定員：先着70名）、②Zoomウェビナーでの参加が可能です。

いずれの場合も以下URLまたは右の二次元コードからお申込ください。

参加費は無料で、どなたでもご参加いただけます。

※会場参加が定員に達した場合はZoomウェビナーの受付のみとなります。

※Zoomウェビナーの参加用URLは、前日を目処にメールでお送りします。

（事前申込期限 3月9日）

【お申込先】 <https://form.cooker.jp/Q/auto/ja/sympkeijiben/tumitoisi/>



御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本イベントの運営のために利用します。また、この個人情報に基づき、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。